

非稼働病棟を有する医療機関の状況と今後の対応について

1 非稼働病棟を有する医療機関への調査結果(平成30年10月実施)

(1) 病院

主な非稼働理由	非稼働病棟		今後の運用見通し				備考
	病院数	病床数	再稼働	廃止	現状維持	未定	
医療従事者の不足のため	4病院	127床	2病院 27床	3病院 61床		1病院 39床	うち2施設は、一部を再稼働し、残りを廃止するもの
病床稼働率の低下のため	1病院	30床		1病院 30床			
合 計	5病院	157床	2病院 27床	4病院 91床		1病院 39床	

(2) 診療所

主な非稼働理由	非稼働病棟		今後の運用見通し				備考
	診療所数	病床数	再稼働	廃止	現状維持	未定	
医療従事者の不足のため	3診療所	57床	1診療所 19床	1診療所 19床		1診療所 19床	
入院患者がいないため	2診療所	2床		2診療所 2床			1診療所1床は廃止済
分娩をやめたため	1診療所	2床	1診療所 2床				
母体保護法指定施設の 施設基準を満たすため	2診療所	10床			2診療所 10床		
その他	1診療所	19床				1診療所 19床	病院統合に伴う影響を緩衝するために確保しているもの
合 計	9診療所	90床	2診療所 21床	3診療所 21床	2診療所 10床	2診療所 38床	

2 今後の対応

- ・ 病床機能報告等で新たに把握した非稼働病棟や、今後の運用見通しの変更があった非稼働病棟については、県で再稼働や廃止の予定等を取りまとめ、地域医療構想調整会議において説明する
- ・ 病棟を再稼働するときは、医療機関が今後の事業計画を策定の上、県に報告する地域医療構想調整会議にも説明する